## ■ 12 月定例会で議決された平成 26 年度補正予算

### ・一般会計

• 一败云前							
補正号数	補正の主な内容	補正額	補正後の 予算額				
専決第1号	衆議院議員総選挙及び最高裁判所 裁判官国民審査執行費 2,771 万円	2,771 万円	271 億 762 万円				
第5号	名誉市民顕彰式典開催経費 152.3 万円						
	人事評価制度構築支援委託料 275.4 万円						
	ラグーナ蒲郡地区環境整備事業費 3238.5 万円						
	形原地区支線バス運行事業費 338.5 万円						
	介護保険事業特別会計繰出金追加 1,050 万円	3億 249 万円	274 億 1,011 万円				
	新斎場建設負担金追加 1,767 万円						
	償還元金追加 1億16.4万円						
	繰越明許費の追加(事業名:人事評価制度構築事業、金額:275.4 万円) 他1件						
	債務負担行為の追加(事項:奨励 措置対象事業奨励金、期間:平成 27年度、限度額:3,086万円) 他9件						

基本方針、人員及び運営に 護予防支援事業者の指定の 令で定められていた指定介 いては、今まで厚生労働省 関する基準を定めます。 と地域包括支援センターに 指定介護予防支援等の事業 条例で定めることとされた 指定介護予防支援等につ 介護保険法の改正に伴 指定介護予防支援の 効果的な支援 基本的な考え方はどうか。 規定等を行います。 な に係る基準と職員の 義の規定、基本方針、 第1号被保険者の用語の意 いため、 文教委員会での主な質疑 って進めたいと考えます。 地域包括支援センター・ 条例制定における市の 職員数に対する被保険 特段の事情や地域性も の基準に 厚生労働省令に 「おおむね」

関する基準、

められていた包括支援事業 方法の基準等を定めます。 同じく省令で定 度と解釈しています。 とあるが、 おおむね」と解釈するか。 「おおむね」は20%程 どの程度までを

# 本会議での主な論点

(第81・82号議案)

条例制定

9

いては、

域包括支援センターに

介護保険法の改正に伴う

0

新制度を推進するための

準を条例で規定するもので 反対国の基準が低い はないと考える。 事業の運営には特段の支障 で定められていた2つの基 賛成これまで厚生労働省令

職員

門性低下と住民の自発的な 活動の要求に繋がり介護サ 介護事業に携わる職員の専 、ため、

期間 管理する指定管理者とその 27年4月1日から施設を は下の 表のとおりです。

も許容するのは認め

がたい。

補正後の

予算額

57億3,966

補正後の

予算額

748 億 4,221

34 億 7,890

万円

万円

万円

補正額

補正額

106億9,601

万円

7億円

1,210

万円

反対人員基準を解釈で20%

ビスを利用しにくくなる。

# 山本哲司氏を名誉市民に (第85号議案)

挙することに同意しました。 山本哲司氏を名誉市民に推 貢献をされたことにより、 本市の発展に尽力し多大な 議所会頭などを歴任され、 多年にわたり蒲郡 商 工会

## ●指定管理者の指定 第90~99号議案)

### ■ 指定管理者の決まった11施設

基金積立金 7億円

·介護保険事業特別会計

1,210 万円

・モーターボート競走事業会計

収益的支出の補正

資本的支出の補正

補正の主な内容

介護保険事務処理システム関連経費

補正の主な内容

競走実施費 60 億 2,878 万円

ボートピア川崎発売事業費 4,113万円

場間場外発売委託事業費 46億1,400万円

モーターボート競走事業財政調整

補正号数

第2号

補正号数

第2号

施設名	指定管理者	指定の 期間	施設名	指定管理者	指定の 期間
南部市民センター	蒲郡市南部市民センター管理委員会	1年	生きがいセンター	公益社団法人蒲郡市シルバー人材センター	5年
ユトリーナ蒲郡	株式会社愛知スイミング	5年	図書館	特定非営利活動法人ブックパートナー	5年
大塚デイサービスセンター 三谷デイサービスセンター	社会福祉法人不二福祉事業会	5年	蒲郡公民館	蒲郡市蒲郡公民館管理運営委員会	1年
養護老人ホーム	社会福祉法人不二福祉事業会	3年	三谷公民館	蒲郡市三谷公民館管理運営委員会	1年
老人福祉センター寿楽荘	社会福祉法人蒲郡市社会福祉協議会	5年	公園グラウンド	特定非営利活動法人蒲郡アスリート コミュニケーションズ	5年

# その他の議案

9